

2012年9月10日

報道各位

JX日鉱日石金属株式会社
三井金属鉱業株式会社
パンパシフィック・カッパー株式会社

チリ・アルゼンチンにおける銅・金の探鉱権益の取得について

JX日鉱日石金属株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：足立吉正）および三井金属鉱業株式会社（本社：東京都品川区大崎一丁目、社長：仙田貞雄）の共同出資による銅事業会社パンパシフィック・カッパー株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：足立吉正、以下「PPC」）は、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC、理事長：河野博文）からチリ共和国およびアルゼンチン共和国にまたがるフロンテラ地域における銅・金資源の探鉱権益を譲り受けました。

JOGMECは、2004年以降NGEx社（本社：カナダ・バンクーバー）およびその子会社と共同で本地域の探鉱を実施してきたものであり、今般譲り受けたJOGMECの探鉱権益持分は40%です。

フロンテラ地域は、有望な銅鉱床が多く存在するチリとアルゼンチンの国境地帯にあり、当社が開発を行うチリ共和国カセロネス銅・モリブデン鉱床に隣接しております。PPCは、本地域において、今後引き続き探鉱を実施して埋蔵鉱量を確認の上、開発に向けた検討を進めてまいります。

（参考）

1. 権益取得地域の概要

フロンテラ地域は、チリ共和国第III州～アルゼンチン共和国San Juan州およびLa Rioja州に位置し、総面積は約24,000ha、北側はカセロネス・プロジェクトの鉱区と接している。チリ第III州の州都コピアポからは南東に約130km。フロンテラ地域では、現在、Los Helados（チリ；カセロネス鉱床の南20kmに位置）とFilo del Sol（アルゼンチン）の2地区において精力的に探鉱活動が行われている。

2. NGEx社

カナダ・バンクーバーに本拠を置く非鉄金属探鉱会社。トロント証券取引所上場。南米・カナダに探鉱鉱区を所有。

以上

フロンテラ地域位置図

